

骨粗しょう症外来開設

製鉄記念室蘭病院、今月から

室蘭市知利別町の製鉄記念室蘭病院は12月から、整形外科内に骨粗しょう症に関する専門外来を開設した。運動と食事の指導にも重点を置く。

骨粗しょう症は骨がもろく折れやすくなる病気。高齢者が寝たきりとなる原因ともなる。予防には骨を丈夫にするために適度な運動や、食生活の見直しも不可欠という。

しかし、同病院によると、管内ではまだ薬による治療

に重点を置く病院が多く、患者が運動と食事について指導を受ける機会も少ない、という。

同病院は高齢化の進展などによる骨粗しょう症患者の増加に備え、骨折予防のための運動や栄養改善について助言も行う専門外来の開設が必要と判断した。

診察は完全予約制で金曜午前のみ。30日から1月4日は病院全体が休診。事前に骨密度測定、骨の代謝を調べるための血液検査を行う。担当医師は益子竜弥整形外科主任医長。問い合わせは同病院整形外科☎0143・47・4334へ。



益子竜弥医師

(相沢宏)